



保健センターから
のお知らせ

毛呂山町保健センター

(川角305番地1)

☎049-294-5511 ☎049-295-5850

☎=毛呂山町健康マイレージ事業対象事業

肝炎ウイルス検診

B型肝炎・C型肝炎に感染したことに気づかずそのままにしていると、慢性肝炎や肝硬変・肝臓がん^{かんじょうがん}に進行する場合があります。今までに検診を受けたことがない人は、ぜひお申し込みください(無料)。

☎ 10月30日(月)

午前11時以降

※詳しい時間は申込み時にお伝えします。

☎ 保健センター
血液検査 (B型肝炎・C型肝炎)

☎ 40歳以上 (令和6年3月31日までに40歳になる人を含む) で、次のいずれにも該当しない人

・過去にC型肝炎ウイルス検査・治療を受けたことがある人、または現在治療中の人が過去にB型肝炎の治療を受けている人

・大きな手術 (開胸手術、開腹手術など) を受けたことがある人

・妊娠、分娩時に多量に出血したことがあり、定期的に肝機能検査を受けている人

☎ 10人 (先着順)
☎ 9月7日(木)から27日(木)まで保健センターで受け付けます (電話・ファクス可)。

前立腺がん検診

今年度より、前立腺がん検診を始めます。前立腺は膀胱のすぐ下で尿道を取り囲む、男性特有の臓器です。前立腺がんは早期に症状が現れにくい病気で、近年増加傾向にあります。血液検査 (PSA検査) を行うことで、がんを早期に発見することができますと言われています。

☎ 10月14日(土)、29日(日) 午前中
☎ 保健センター

☎ 10月14日(土)、29日(日) 午前中
☎ 保健センター

☎ 血液検査 (PSA検査) 50歳以上の男性 (令和6年3月31日までに50歳になる人を含む)

※尿が出にくい、排尿回数が多いなどの症状のある人は、検診ではなく、医療機関を受診してください。

☎ 各回10人 (先着順)
☎ 500円
☎ 9月7日(木)から保健センターで受け付けます (電話・ファクス可)。

「自殺予防週間」です

毎年、9月10日から16日までを「自殺予防週間」として、国、地方自治体が連携して幅広い国民参加による啓発活動を強力に推進することとされています。自殺は自由な意思や選択の結果ではなく、健康問題、経済・生活問題などの様々な要因が複雑に関係し、心理的に追い込まれた末の死と言われています。また、うつ病など、こころの健康問題が大きく関係しています。うつ病について正しく理解し、早く気づき、適切な治療につながることは、自殺を防ぐことにつながります。

がん予防から学ぶ健康
長寿！胃がん予防教室

がんを知れば健康長寿のヒントが必ずあります。今、知っておきたい最新情報や基礎知識を専門の医師が丁寧に解説します。また、教室終了後に「がん検診県民サポーター養成研修」を行います。毎回ご好評をいただき、早期に予約が埋まる可能性があるため、お早めにお申し込みください。

☎ 10月18日(木)

午後2時～4時

☎ 保健センター

☎ 胃がんの基礎知識、最新知識と予防について

☎ 町内在住の人 20人 (先着順)

☎ 講師 真下由美さん (埼玉医科大学国際医療センター消化器内科教授)

☎ 無料
☎ 筆記用具

※感染対策としてマスクの着用をお願いします。

☎ 9月11日(月)から保健センターで受け付けます (電話可)。下記から

☎ 電子申請での申し込みも可能です。



町の無料相談

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更・中止となる可能性があります。

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	9/12(火)、9/25(月) 10/10(火)、10/23(月)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎④313 (要予約)
	行政書士	9/20(水)、10/18(水)	10:00~15:00	役場会議室	役場総務課☎④313
人権・行政相談	9/14(木)、10/12(木)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎④313	
成人健康相談	10/5(木)	10:00~11:00	役場1階町民ホール	保健センター☎294-5511	
	9/1(金)	10:00~11:00	保健センター		
電話健康相談	平日	9:00~17:00	保健センター☎294-5511		
育児ほっと相談室	9/27(水)、10/25(水)	10:00~11:00	児童館内子育て支援室	保健センター☎294-5511	
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00~12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎295-2112④126	
子育て相談	平日 ※オンライン相談あり	10:00~15:00	役場相談室 子育て支援センター	子育て支援センター ☎294-4820 (要予約)	
教育相談	平日	10:00~16:30	教育センター☎295-2525	(電話相談可)	
心配ごと相談	毎月第2・4水曜日	10:00~12:00	社会福祉協議会(毛呂山町川角303-3)	☎295-0601	
消費生活相談	毎週月・火曜日	10:00~15:00	役場相談室1	役場産業振興課	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30~17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (社会福祉協議会内) ☎080-2274-1445		

歴史散歩

第351回

ぐるっと臥龍山散歩 その②
～由緒ある建築物探訪～

臥龍山に登ると出雲伊波比神社の境内が広がり、拝殿、奥に本殿、その右手に旧八幡社が立っています。江戸時代後期に作られた「毛呂郷大絵図」には、「飛来大明神」、「八幡社」という二社が並んで描かれており、本殿はかつて「飛来大明神」と称していました。現在の本殿は、戦国時代の天永8年(1528)、前年火災で焼失した社殿を毛呂郷の領主・毛呂顕繁が施主となって再建したものです。当時の毛呂郷周辺は、後北条氏が北武蔵に進出したと、扇谷・山内の両上杉氏と激しく争っていた時期で、毛呂郷はその最前線にありました。情勢不安のなか、領民の人心をまとめるために、いち早く本殿の再建を進めたのでしょう。

出雲伊波比神社の修理の履歴には、鎌倉幕府を開いた源頼朝、坂東武者の鑑と言われた畠山重忠、江戸時代に入ると三代將軍の徳川家光などが名を連ねて、武士の崇敬を集めていたことが伺えます。

本殿は、中世の神社建築の様式を伝える貴

重な建造物として、昭和13年に国宝に指定され、その後文化財保護法の制定により、昭和25年に重要文化財に指定替えとなりました。昭和32年から33年にかけて本殿の解体修理が行われましたが、2年後に伊勢湾台風に見舞われました。当時、臥龍山の多くの木々や御神木がなぎ倒された惨状のなか、本殿は被害を受けることなく流麗な姿を見せていました。

埼玉県内で国宝・重要文化財の指定を受けている建造物は28件あります。そのなかで、最も古い神社建築が出雲伊波比神社本殿です。建物の特徴を見ると、正面側面ともに二本の太い柱間に板扉・板壁が一つあります。屋根の形は、前方に流れるようにカーブを作りながらせり出し、逆に後方は極端に短い流造になっています。柱間一つの流造なので一間社流造と呼んでいます。

地上から棟の上端まで約8・7メートル、軒の広さ約47平方メートルで、全国に数多くある一間社流造の建築物のなかでも屈指の規模を誇ります。正面の軒下向拝の臺股は虎の意匠で、木鼻には獅子が象られています。

臥龍山に鎮座する本殿は、中世らしい素朴で力強い佇まいのなかに、江戸時代に採用された精緻な表現が見られる優れた文化財です。



平成22年
修理後の本殿